

市内の 初詣スポットを 紹介します

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、例年とは違ったお正月を迎えられているかと思います。初詣においても、密を避けるため参拝時期をずらすなど、感染予防対策が求められています。感染状況に注意して、参拝される際は感染症対策を徹底しましょう。

図 ☎712-8632 広報広聴課

参拝される際は

- 基本的な感染防止策（マスク着用、手指消毒など）を徹底しましょう。
- 三密や参拝後の混雑はできる限り避けましょう。
- 境内での飲食や食べ歩きは控えましょう。

初詣は、その年最初の参拝を指すため、正確な期間は決まっています。混雑する期間を避け、感染状況に注意して行動しましょう。

八幡の町名の由来はここに

葛飾八幡宮

(八幡 4-2-1)

御祭神

菅田別命、息長帯姫命、玉依姫命

創建はなんと寛平年間（889年～898年）。源頼朝、太田道灌、徳川家康などから武神として崇め敬われたそうです。境内にある千本公孫樹は樹齢1200年以上の巨木で、市内唯一の国の天然記念物です。



▲芽の輪くぐり

400年以上続く伝統行事あり

白幡天神社

(菅野 1-15-2)

御祭神

武内宿禰、菅原道真

さかのぼること800年以上、下総に入った源頼朝が、当地に源氏の旗印である白旗を掲げたことから名づけられたそうです。毎年2月20日には、大釜に沸かした熱湯を、束ねた熊笹で参詣者に振りかけ、1年の無病息災を祈る「湯の花祭り」が開催されます。



▲湯の花祭りの様子



江戸三大鬼子母神の一つ

法華経寺

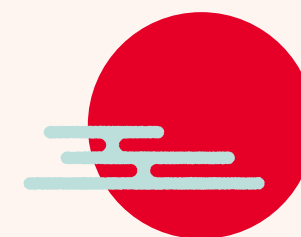
(中山 2-10-1)

宗派 日蓮宗

鎌倉時代日蓮聖人によって開かれ、自ら彫刻開眼した鬼子母神尊像が祭られています。日蓮宗五大本山のひとつと言われる名高い寺で、計8件もの大仏や五重塔などの国宝や重要文化財の他、多数の文化財があります。また世界三大荒行の「百日大荒行」でも有名です。



▲百日大荒行入行



▲鐘楼



▲山門

徳川家と剣豪のゆかりの地

徳願寺

(本行徳 5-22)

宗派 浄土宗

埼玉県鴻巣市にある勝願寺の末寺でしたが、徳川家康が信仰したことから、徳川の「徳」と勝願寺の「願」をとって徳願寺と改名されました。また剣豪・宮本武蔵が晩年に滞在していたと言われています。「山門」「鐘楼」「経蔵」は市の指定有形文化財です。



国分寺

(国分 3-20-1)

宗派 真言宗豊山派

奈良時代に聖武天皇によって発せられた「国分寺建立の詔」によって建立され、そこから今につながっています。



法善寺

(本塩 1-25)

宗派 浄土真宗本願寺派

塩焼きの製法を教えた宗玄和尚によって開基。行徳塩の発祥地として「塩場寺」と呼ばれています。

他にも市内にはたくさんの社寺があります。市内の社寺一覧は市公式 Web サイトから確認できます。